

看護ひろしま

広島県看護協会報

2018 April
No.218 4

平成30年度事業計画

第49回日本看護学会 -看護教育- 学術集会の開催について
平成30年度看護研究倫理審査について
目指せ! アドバンス助産師

地域保健・産業保健フォーラム 報告
飲酒習慣のある人への早期介入のために
三職能合同研究会 報告
ひとつながりの出産・子育て支援
看護師職能研究会 報告
高齢者に対する緊急性の判断

リスクマネージャー意見交換会 報告
チームで取り組む転倒転落防止について

[Information]
図書室から～視聴覚資料のご案内
研修会開催と申込みのご案内

平成30年度「看護の日」広島県大会

と き／平成30年5月13日(日) 13:00～15:40
ところ／広島県民文化センター

【プログラム】

式典／「ひろしまナイチンゲール賞(知事表彰)」表彰式
アトラクション／「心で踊るDANCE」安田女子高等学校 ダンス部
講演／相田一人氏「めぐりあい～父 相田みつをの人生～」
(相田みつを美術館 館長)

平成30年度 広島県看護協会通常総会

と き／平成30年6月9日(土)
13:00～16:00
ところ／広島国際会議場
フェニックスホール

【プログラム】 式典・通常総会



Hiroshima Nursing Association
(公財)広島県看護協会
会員数/合計17,491人
(平成30年4月1日現在)

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業を推進していくために、定款第4条の事業に沿って以下のとおり行います。

I 看護の質の向上に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:115,672,000円

専門分野における最新の知見等の情報を発信し、医療現場における看護の質向上を図る。

- 保健医療福祉の動向、看護職のニーズを反映した教育プログラムに沿って研修会を実施する。
 - ★ 新生涯教育体系の活用
 - ・新人研修
 - ・ジェネラリスト研修
 - ・看護教育者研修
 - ・スペシャリスト研修
 - ・看護管理者研修
 - ・受託研修等
 - ★ 研修受講履歴管理
- 看護実践者としてのキャリア開発を支援するためのロールモデルとして看護のスペシャリストを活用する。
- 会員の利便性を考慮し、県東部での研修開催を継続する。

II 調査研究及び看護制度等の提言に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:5,730,000円

日本看護協会や関係行政等が実施する調査への協力を含め、看護実践に根ざした看護に係わる調査等を実施する。長時間勤務等による労働負荷、出産・子育て等の要因による離職防止対策を強化するなど、引き続き広島県等関係行政へ提言・要望活動を実施する。

- 看護に係る実態調査等の実施
- 日本看護協会等関係機関・団体の調査への協力
- 看護業務及び看護制度の改善等に関する情報提供
- 医療介護総合確保推進法に基づく広島県事業の実施
 - ・魅力ある看護の人材確保総合推進事業
 - 【広島県版自己点検ツール(チャレンジ)】の活用

III 看護職の人材確保と定着推進に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:44,028,000円

行政や関係機関と連携し、ナースセンターの活用(求職・求人相談、就業斡旋)促進、ハローワーク等へ出張相談を行う。また、未就業の看護職へ復職のための研修やセミナー及び看護職員の働き続けられる職場づくりの支援等を行う。

- 看護職員の求職・求人相談
- 看護職員確保対策推進事業
 - ・早期離職者就業促進(いきいき子育てママのナースカフェ)
 - ・看護職離職時等届出の推進
- 看護職員復職支援事業
 - ・事前研修
 - ・協力病院・協力訪問看護ステーションにおける実践研修の実施
- ワークライフバランス推進事業
 - ・研修会の開催(ワークライフバランス等)
 - ★「看護職の賃金モデル」の推進

IV 在宅ケアの推進及び地域住民の健康増進に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:608,534,000円

ケアを必要とする県民が安心して在宅療養ができるよう質の高い訪問看護サービスを提供するため、医療機関、行政等との連携強化を図り、訪問看護ステーションにおける看護サービスの向上を図る取り組みを行う。また、支部が中心となり、県民の健康な生活を実現するために、関係機関等と連携し、地域住民の健康維持・増進の普及啓発を目的として「まちの保健室」を開催する。

- 協会立訪問看護ステーション事業等の推進(訪問看護ステーション6カ所、居宅介護支援事業所6カ所、及び広島市から委託を受けた地域包括支援センター1カ所)
- 質の高い訪問看護の提供
 - ・24時間訪問看護体制の充実
 - ・看取り体制の充実
 - ・訪問看護記録等のICT導入
- 地域における多職種との連携
 - ・在宅医療推進事業(地域包括ケアシステム)に参画
 - ・関係機関との連携強化
- 訪問看護師確保のための推進事業・訪問看護師の育成支援
 - ・新卒等訪問看護師育成マニュアルの活用
 - ・新卒等訪問看護師育成指導者プログラムの活用
 - ・医療機関と訪問看護ステーションとの相互交流派遣研修
 - ・プラチナナース支援研修
- 地域連携担当看護職研究会及び退院調整看護師研修会の開催
- 11支部が地域と連携をとり「まちの保健室」で、健康チェック及び相談等の実施(誤嚥性肺炎予防の取り組み)
- 県民への健康増進事業の推進
 - ・健康増進、介護予防に関する活動
 - ・子育て支援に関する活動
 - ・小児救急医療電話相談(#8000)

V 看護の普及啓発に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:16,877,000円

毎年、5月12日を中心に「看護の日」広島県大会の開催や「看護週間」関連事業をとらして、看護職や県民に対して看護に関する関心と理解を深め、看護の魅力や重要性を伝える。

- 「看護の日」広島県大会(会場:広島県民文化センター5/13㊸)
- 一日まちの保健室活動(会場:フラワーフェスティバル5/3㊹~5/5㊺)
- 進路相談会
- ふれあい看護体験
- 看護出前授業(中学・高校生等対象)

VI 災害支援、健康危機支援に関する事業 (公益目的事業) 事業活動支出予算:595,000円

県内に災害が発生し行政等から看護職の派遣要請を受けた場合、または他の都道府県に大規模災害が発生し日本看護協会及び関係機関等から看護職の派遣要請を受けた場合に、対応できるよう体制及び環境の整備を行う。また、健康危機に対しては、関連する情報収集及び発信を行い医療関係者として必要とされる研修会等を実施する。

- 災害支援ナースの育成及び登録・管理
- ★ 災害支援ナース管理システムの整備
- 行政及び関係機関との連携
- 災害支援ナース派遣調整合同訓練への参加(日本看護協会主催)
- 圏域地对協研修会への参画

VII その他本会の目的を達成するために必要な事業 (公益目的事業/収益事業等/法人管理事業)

事業活動支出予算:140,950,000円

事業運営に必要な会議の開催や行政機関および関連団体等の活動に協力するとともに、本会が実施する公益活動は多職種と連携し実施する。また、円滑な組織運営のための会議は計画的に実施する。特に、支部との連携強化のための会議は定例の支部長会に加え、施設代表者との意見交換会や支部事務職員の会議等を継続して実施する。会員の看護管理者を対象にした研究会は継続して実施し、会員のための福利厚生及び奨学助成を規程に基づき実施する。

【諸会議の開催・支部活動及び会員支援に関する事業等】

- 理事会:年6回程度
- 支部長会:年3回
- 新任支部役員連絡会議・事務職員連絡会議:年1回
- 看護管理者(新任看護師長・看護師長・副看護部長・新任看護部長・看護部長)研究会
- 広島県看護協会会館の管理・運営
 - ・適正な財産管理
 - ・会館の維持管理、会館機能の充実

会員の福利厚生 | 三井トラストVISAカード(会員特典)

★平成30年度新規事業

Top!cs

平成30年度入会・継続受付中です

キャリアナースをもっと身近に!

会員専用ページ  キャリナース をご活用ください

会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用WEBページ「キャリアナース」を提供しています。

<https://kain.nurse.or.jp/members/JNG000101>



ぜひご利用ください。

機能

会員情報・会費納入状況などの確認・変更、会員履歴情報の確認、電子会員証の表示、資料室(学会抄録、機関紙・誌、文献検索)の閲覧。今後、都道府県看護協会及び日本看護協会が開催する研修の受講履歴が表示できる機能や、日本看護学会学術集会などの学会参加履歴をご自身で記録できる機能などが追加される予定です。

「第49回 日本看護学会 -看護教育- 学術集会」の開催について

第49回 日本看護学会-看護教育-学術集会準備委員会 委員長 中谷 久恵 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

8月16日(木) 17日(金)に、日本看護学会-看護教育-学術集会が広島国際会議場で開催されます。日本看護協会福井会長による基調講演をはじめ、特別講演の「未来に向け伸びる力を育てる」、3つの交流集会として「キャリアをどうデザインし紡いでいくか-挑戦する看護職のセルフプロデュースに学ぶ-」「チャレンジしよう!看護研究」「看護教育の質を保证するモデル・コア・カリキュラム」、さらにシンポジウムでは「保健師、助産師、看護師の特性を活かしたキャリアラダーと人材育成」により、三職能が自ら成長

する看護職をテーマとした学会です。2日間にわたり、口演発表・示説発表・ランチョンセミナー・企業展示等も行われます。新たな認定看護師制度や厚生労働省の研究公募における最新情報なども入手できるプログラムとなっており、事前参加登録は5月21日から開始です。皆さまの参加をお待ちしております。詳しくはQRコードからHPをご覧ください。

●事前参加登録・演題登録の前に必ずホームページでご確認ください。

日本看護学会 検索

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/gakkai/>



8/16 (木)

■基調講演/10:30~12:00

未来を自分でつかむ -自ら成長する看護職-

講師/福井 トシ子 (日本看護協会 会長)
座長/川本 ひとみ (広島県看護協会 会長)

■交流集会I/13:20~14:20

キャリアをどうデザインし紡いでいくか

-挑戦する看護職のセルフプロデュースに学ぶ-

講師/福田 裕子 (まちのナースステーション八千代 統括所長)
角田 直枝 (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 看護局長)
座長/山内 京子 (広島文化学園大学 看護学部長・教授)

■交流集会II/14:30~15:20

チャレンジしよう! 看護研究

講師/調整 中 (厚生労働省医政局看護課 看護士技官)
土師 知行 (県立広島大学保健福祉学部コミュニケーション障害学科 教授)
座長/松森 直美 (県立広島大学保健福祉学部看護学科長・教授)

8/17 (金)

■特別講演/9:30~11:00

未来に向け伸びる力を育てる

講師/山出 久男 (サンフレッチェ広島 アカデミー部長)
座長/中谷 久恵 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科 地域・在宅看護開発学 教授)

■交流集会III/11:10~12:10

看護教育の質を保证するモデル・コア・カリキュラム

講師/齊藤 しのぶ (文部科学省高等教育局医学教育課 看護教育専門官)
任 和子 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・医学部人間健康科学科 教授)
座長/川本 利恵子 (日本看護協会 常任理事)

■シンポジウム/13:30~15:00

保健師、助産師、看護師の特性を活かしたキャリアラダーと人材育成

シンポジスト/山野井 尚美 (岡山県保健福祉部健康推進課長)
岡本 充子 (社会医療法人近森会 統括看護部長・老人看護CNS)
森本 俊子 (聖隷浜松病院 総看護部長)
座長/山本 雅子 (広島大学病院 副病院長・看護部長)

平成30年度看護研究倫理審査について

看護研究倫理審査委員会 委員長 宮下 美香 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

看護研究倫理審査委員会は、県内において行われる看護研究が「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省)」ならびに「看護研究における倫理指針(日本看護協会)」に基づき、適正かつ円滑に進められることを目的とし、倫理的、科学的な観点から審査を行います。平成30年度は看護研究倫理審査を2回(7月、9月)行います。審査を申請される方は、審査に必要な書類を整え、期日迄に提出してください。

新たに「審査結果証明書の交付」を定め、看護研究倫理審査要領の改訂を行い、これに伴い「看護研究倫理審査の手引き」(第4版)を作成しましたのでご活用ください。

※「看護研究における倫理と研究の進め方」研修会を開催(6月10日)しますので、ご参加ください。

対象	本会会員が所属する施設に研究倫理審査委員会等が設置されていない場合で、本会会員が倫理審査の申請者(研究責任者)であり、学会等(本会支部研究発表会も含む)に投稿予定であること。 ※支部看護研究サポート及びシリーズ看護研究等で指導を受けている場合は、指導教員の許可を得て申請して下さい。
申請方法	【提出書類】 申請書類は、原本1部、コピー7部を郵送する。 (1)倫理審査申請書(様式1) (2)研究計画書(様式2) (3)研究の説明書・同意書(様式3・4を参照) (4)添付資料(調査用質問票・インタビューガイド・介入プロトコル・計画に関する引用・参考文献リスト等) 【ダウンロード】 様式はWord(97-2003)ファイルをダウンロードできます。 【送付先】 〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-2 (公社)広島県看護協会 看護生涯教育・研究センター 看護研究倫理審査委員会事務局
審査書類受付(年2回)	①第1回…6月20日(水)締切 ②第2回…8月22日(水)締切 (当日消印有効)
審査時期	①第1回審査…7月 ②第2回審査…9月

▶お問い合わせ TEL.082-503-2381 (公社) 広島県看護協会 看護生涯教育・研究センター 看護研究倫理審査委員会事務局

目指せ! アドバンス助産師

助産師職能委員会 委員 三浦 美保 (中国中央病院)

日本助産評価機構による助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー/ CLoCMiP)レベルⅢ認証申請システムの新規運用が4月より始まります。クリニカルラダー認証制度とは、助産実践能力が一定水準に達していることを客観的に評価する仕組みです。自律して助産ケアを実践できる能力を持ち、県内では現在169名のアドバンス助産師が活躍しています。私自身も2015年に認証を受け、より専門性の高い関わりができるようになりました。また、この制度は5年毎の更新制のため、更新に向けてのポートフォリオを記入し、学会・研修参加の予定を立てるなどの準備を行っています。今回から、申請方法がウェブ申請のみの手続きとなります。事前に認証申請システムにアクセスし会員登録を行ってください。また、申請に必要な情報(修了した研修、分娩介助例数、健康診査実施件数など)を登録する必要があります。

●詳しくは、一般財団法人日本助産評価機構のホームページをご参照ください。

<https://jime2007.org/>



地域保健・産業保健フォーラム 報告

飲酒習慣のある人への早期介入のために ～産業・地域保健関係者ができること～

保健師職能委員会 委員 友重 貞子 (廿日市市吉和支所)

平成29年12月2日、(独) 国立病院機構 久里浜医療センター 精神科医 瀧村剛氏をお招きして、「地域保健・産業保健フォーラム」を開催し、107人の参加がありました。瀧村先生は、アルコールの依存性は身体以外にメンタ

ル、家庭や職場への問題も加わり社会的な影響が大きいこと、日本人はお酒に寛容なため、がん予防のためにアルコール対策が不可欠なことなどアルコール健康障害の正しい理解と対策の重要性を話されました。



講師に精神科医の瀧村先生をお迎えして開催された地域保健・産業保健フォーラム

依存症になる前に生活習慣病対策の一環として、アルコール健康障害の早期発見・早期介入に取り組むことが保健師の重要な役割であり、そのためにAUDITやブリーフインターベンションを活用し、その人なりの減酒目標をたてて実践するために一緒に考えていくこと、社会復帰のための職場環境の調整など、本人に寄り添う支援が大切である、と話されました。

保健師活動の基本に立ち返り、職域を越えて連携のあり方を考えることのできた研修でした。

ひとつながりの出産・子育て支援

看護師職能委員会 委員 濱本 千春 (YMCA訪問看護ステーション・ピース)



ネウボラについて講演をいただいた高橋先生

平成30年1月27日に、『つなごう、看護の手～切れ目ない子育て支援を目指して～』をテーマに、74名の三職能が参加しました。

基調講演では「地域における母子保健と子育て支

援のこれから～フィンランドのネウボラの示唆～」を高橋睦子先生(吉備国際大学)からネウボラの歴史・理念・活動の実際について、「ひろしま版ネウボラ構築事業について」(広島県子育て・少子化対策課)より事業説明、2事例発表(広島市安佐南区厚生部保健福祉課、福山市保健所健康推進課)から実践を学びました。

広島にも、①信頼と安心でき、②誰もが相談できる様に間口は広く・敷居は低く、③産前から学童期を迎える

までをワンストップ**で、④一貫性を持って親・家族へ専門職が丁寧に関わり、利用者を主人公とする『ひとつながり』の出産・子育て支援が必要であると理解できました。三職能が『地域のハブ』のような役割をもち、互いの気配りと目配りで様々なリスクの芽の芽に気づき支援することで、健やかに過ごせる地域づくりができるのだと勇気を頂きました。

※「ワンストップ」とは、最近ビジネス系の記事などでよく見る言葉のひとつ。ひとつの場所で様々なサービスが受けられる環境や場所(総合窓口)のことをいいます。



保健師、助産師、看護師が同じグループでワークを展開

高齢者に対する緊急性の判断

看護師職能委員会 委員 山崎 香織 (広島大学病院)



講師の佐藤先生

平成29年11月19日、II領域(在宅看護、介護福祉分野で働く看護職)の方を対象に第2回看護師職能研究会を開催し54名の参加がありました。

講師には、老人看護専門看護師・

佐藤文美先生(認定NPO法人じゃんけんぽん観音寺管理者)をお迎えし、高齢者の特徴的な病態から予測される変化についてお話いただきました。

高齢者は症状や経過が非典型的で、合併症や廃用性症候群を起こしやすく複数疾病を持つ方も多いことから、フィジカルアセスメント力の重要性を再認識しました。

また、急変時の報告方法として「SBAR」の活用が



グループワークの様子

紹介され、状況を的確に伝え相手の的確な行動を引き出す情報伝達スキルを学びました。

グループワークでは、緊急性の判断、認知症高齢者の看護や意思決定支援について活発な意見交換が行われました。

研究会を通して、高齢者の特徴をふまえたアセスメントとケアについて、日頃の実践を振り返ると共に今後の活用について考える機会となりました。

チームで取り組む転倒転落防止について

社会経済福祉委員会 委員 松永 真里 (広島大学病院)



講師の小阪先生

平成30年1月18日に、平成29年度第2回リスクマネジャー意見交換会を開催し、62名の参加がありました。講師に呉医療センター医療安全係長の小阪美鶴先生をお迎えし、「チームで取り組む転倒転落防止」をテーマに講演していただきました。転倒転落防止のための具体的なチーム活動として、他職種とともに行う転倒転落防止策の立案や、チームによるベッドサイド環境ラウンド、頭部打撲の可能性があるときの院内統一对応フローなど、院内で取り組まれている様々な工夫について述べられました。また、「転倒転落を『ゼロ』にはできないが減らす工夫はある。転倒転落防止は永遠の課題であるが、看護師がパイプ役となり全スタッフでリスクマネジメントをしていくことが重要である」とまとめられました。

グループワークでは、「自施設でもできるチーム

活動について」をテーマに、意見交換を行いました。講義を受け、「看護師だけが抱えていた問題とと思っていたが、他職種と一緒に取り組むことが最善策であることがわかった」「転倒転落アセスメントシートは他職種とともに作成していきたい」などの意見があり、施設内における転倒転落防止策を考える良い機会となりました。また、今後は地域包括ケアシステムの観点から、施設内での転倒転落防止にとどまらず、在宅一施設一地域間で連携した取り組みが必要であり、地域スタッフとのチーム活動も積極的に行っていく必要があることに気づかされました。加えて、「共有できる転倒転落アセスメントスコアシート」を作成するなど、本委員会活動としても今後の課題につながる有意義な意見交換会となりました。



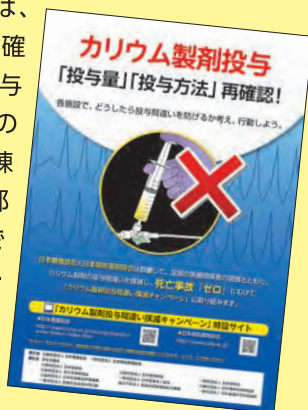
活発な意見交換が行われたグループワーク

平成29年度医療安全推進週間取り組み 報告

「カリウム製剤投与間違い撲滅キャンペーン」院内ラウンド

社会医療法人千秋会 井野口病院

看護師（医療安全管理室専任）と薬剤師（医薬品安全管理責任者）がペアを組み、カリウム製剤に関する院内ラウンドを行いました。内容は、「注射用カリウム製剤の在庫の確認」「注射用カリウム製剤の投与方法・ワンショット静注禁止の理由・管理方法の確認」「病棟在庫禁止の理由」について、部署毎にスタッフ複数名に口頭で確認しました。併せてポスターを配布し、カリウム製剤の取り扱い・管理についての注意喚起を行いました。



医療安全川柳・標語

「伝達」は 伝わらなければ 独り言
 ほうゆう病院 介護老人施設なごみ

決めたこと 守るあなたが 守られる
 尾道市立尾道市民病院附属瀬戸田診療所

思いちがい 少しのはずが 重い違い
 広島市立安佐市民病院

視聴覚資料のご案内

広島県看護協会図書室では、現在、474巻の視聴覚資料を所蔵しています。
 今回は『山内豊明教授の症状別・徴候別フィジカルアセスメント(全8巻)』をご紹介します。
 このセットは、当室で前年度購入及び整備し、ご利用いただいている『山内豊明教授のフィジカルアセスメント(全10巻)』の応用編で、フィジカルアセスメントにより、症状別・徴候別に患者さんの緊急度をレベル分けする方法や、対処法を解説した内容になっています。
 具体的な内容を映像で分かりやすく学ぶことのできる教材です。基礎編・応用編、ぜひ併せてご利用ください。



お問い合わせ先
 広島県看護協会図書・情報管理室
 TEL 082-296-5079
 E-mail tosyo@nurse-hiroshima.or.jp

めざせ! キャリアアップ /

研修会のご案内

●継続教育部からのお知らせ

平成30年度は、申込期間を下記のとおり設定いたします。

■申込方法 A の研修会

研修開催月	申込期間	研修開催月	申込期間
5、6月	4/1~4/20	11月	9/1~9/20
7月	5/1~5/20	12月	10/1~10/20
8月	6/1~6/20	1月	11/1~11/20
9月	7/1~7/20	2月	12/1~12/20
10月	8/1~8/20	3月	1/1~1/20

*申込方法B・Cおよびその他の研修は、各研修の申込期間をご確認ください。

■申込方法 A の研修会

開催日時・会場	テーマ	申込期間
5月(教育計画をご参照ください)	新人研修 参加条件:200床未満の施設の新人看護職員	4/1~4/20
5/21(月) 9:50~16:00	倫理の実践を支える看護管理者の役割	
5/25(金) 9:50~16:00	セルフケア能力を高める看護~"SCAQ"を活用した支援~	
5/27(日) 9:50~16:00	論文の書き方の基本~相手に理解できる文章にする方法~(第1回)	
※8/28(申込期間6/1~6/20)と同じ内容です。希望日を選択してください。	※(第2回)と同じ内容です。	
6/6(水) 9:50~16:00	基礎から学ぶリスクマネジメント	
6/10(日) 12:50~16:00	看護研究における倫理と研究の進め方	
6/16(土)(広島) 9:50~16:00	高齢者のスキンケア(広島)	
6/28(木) 9:50~16:00	ストレスマネジメント(スタッフ編)	
6/28(木)、29(金)(福山)(全2日) 県民文化センターふくやま 9:50~16:00	感染管理【基礎編】(福山) ※【実践編】を受けるために必要な研修です。	
6/29(金) 9:50~16:00	スタッフのメンタルサポート	5/1~5/20
7/10(火) 9:50~16:00	チームビルディング	
7/11(水) 9:50~16:00	准看護師セミナー~フィジカルアセスメント~	
7/12(木)、13(金)(広島)(全2日) 9:50~16:00	感染管理【基礎編】(広島) ※【実践編】を受けるために必要な研修です。	
7/14(土)(福山)県民文化センターふくやま 9:50~16:00	高齢者のスキンケア(福山)	
7/18(水)(福山)県民文化センターふくやま 9:50~16:00	看護マネジメントの基礎(福山)	
7/24(火)(広島) 9:50~16:00	看護マネジメントの基礎(広島)	
7/27(金) 9:50~16:00	看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)の理解と活用	
7/29(日) 9:50~16:00	胎児心拍数モニタリングと薬剤投与の基礎知識	
7/29(日) 9:50~16:00	栄養管理の基礎知識	
8/4(土)(広島) 9:50~16:00	心不全患者の理解と看護ケア【基礎編】(広島)	6/1~6/20
8/9(木)(広島) 9:50~16:00	高齢者看護の基礎知識(広島)	
8/11(土) 9:50~16:00	外来看護	
8/23(木) 9:50~16:00	認知行動療法【基礎編】	
8/28(火) 9:50~16:00	論文の書き方の基本~相手に理解できる文章にする方法~(第2回)	
※5/27(申込期間4/1~4/20)と同じ内容です。希望日を選択してください。	※(第1回)と同じ内容です。	

*掲載分以外の研修会や詳しい研修内容・研修領域・研修段階(能力項目を含む)等は、広島県看護協会ホームページ(<http://www.nurse-hiroshima.or.jp/>)

平成30年度から研修受講の履歴管理の運用開始を予定しています!

研修受講時には、会員証(プラスチック製)を必ずご持参ください。



■申込方法と受講料納入方法

	申込方法
A	協会指定の払込取扱票で受講料を納入(1名1研修につき1枚の払込取扱票が必要)
B	申込用紙BをFAXまたは郵送(様式はホームページで入手可能)
C	申込用紙Cと返信用封筒(82円切手貼付:長形3号)を郵送→選考後に受講料を納入

■申込方法 C ・その他の研修会

開催日時・会場	テーマ	申込期間	参加条件・その他	申込方法
平成30年6月~平成31年2月	【委託研修】 新人ナース集合研修①~⑤ ※別途通知文書もしくは本会ホームページでご確認ください。	別途通知	免許取得後初めて就業した保健師、助産師、看護師、准看護師	専用申込書
6/17(日)、7/18(水)(広島) 7/1(日)、7/11(水)(福山) 県民文化センターふくやま(全2日) 9:20~16:30	認知症ケアに関する研修会 ※「認知症ケア加算2」に対応した研修です。	4/1~4/17	-	C 郵送受付
6/20(水)、21(木)、7/4(水)または5(木)(全3日)8:50~16:00	指導者のための救急蘇生	4/1~4/20	院内の新人教育における担当者	C 郵送受付
7/14(土) 9:50~16:00	新生児蘇生法-Aコース-	4/1~5/14	助産師・看護師	C 郵送受付
8/2(木) 9:50~16:00	部下を育てるコーチング	4/1~6/2	-	C 郵送受付
8/3(金)(広島) 12/21(金)(福山) 県民文化センターふくやま 9:50~16:00	摂食嚥下障害のある人の看護ケア	4/1~6/3	-	C 郵送受付
8/21(火)、22(水) 全2日 9:20~16:30	災害支援ナースの第一歩~災害看護の基本的知識~ *インターネット受信研修	4/1~6/21	-	C 郵送受付
8/24(金) 9:50~16:00	アングーマネジメント	4/1~6/24	-	C 郵送受付
8/29(水)、8/30(木)、8/31(金)、9/26(水)、10/2(火)、10/3(水)、10/27(土)(全7日) 9:20~16:30	医療安全管理者養成研修①~⑦	4/1~6/29	①保健師、助産師、看護師 ②医療安全管理担当者またはその任にあたる予定者 ③全課程(7日間)を受講できる者 ④看護部トップマネジャーの推薦があること	C 郵送受付
8/31(金)、9/1(土)、2(日)(全3日) 8:50~16:00	糖尿病重症化予防(フットケア)研修会	4/1~6/30	糖尿病合併症管理料を算定するための要件のうち、本研修を受講すること以外の要件が整っている施設であること。所属長(院長や看護部長など)の推薦があること	C 郵送受付

または「平成30年度広島県看護協会教育計画」でご確認ください。
 *申込方法Aは必ず協会指定の払込取扱票(申込方法A専用)をご利用ください。記入漏れにご注意ください(研修日、受講料機など)。
 *申込期間後に定員に満たない研修は、定員に達するまで受け付けますので、必ず空き状況をお問い合わせのうえ、お申込みください。
 * (広島)もしくは会場明記がない場合... (広島県看護協会) (福山)...各研修の【開催日時・会場】欄を確認してください。 *広島県看護協会以外への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
 * 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



大河の一滴 ~表紙の写真/太田川(広島市中区)~

川や水は、その豊かさや流動的なさまから時に人生に例えられます。マザー・テレサの「私たちの行いは大河の一滴にすぎない。でも何もしなければ、その一滴も生まれない」今月号からスタートした「水のささやき」をテーマにした表紙は、まさにこれがコンセプトとなって生まれたものです。太田川は昔、山手川と福島川という2つの川でした。皆さまの心が込められた一滴一滴は、幾本もの川となり、やがて大きな流れとなって、大海原で待つ私たちを必要とする方たちの元へ、たくさんの潤いを届けることでしょう。(田中 孝枝)

発行所
 公益社団法人広島県看護協会
 〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-2
 TEL.(082)293-3362
 発行責任者 川本 ひとみ
 編集 広報委員会
 制作 有限会社パル